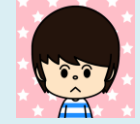
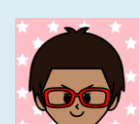
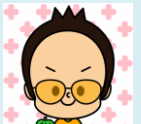
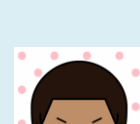
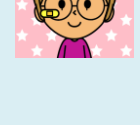
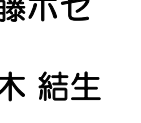


「一月往ぬる二月逃げる三月去る」は「いちげついぬるにげつにげるさんげつさる」と読みます。意味は「正月から三月までは行事が多く、あっという間に過ぎてしまうこと」で、「一月は行く、二月は逃げる、三月は去る」と、すぐに過ぎてしまう様子を違う言葉を使って調子よく表現した言葉です。日本では、1月はお正月で賑やかに過ごし、2月は28日と少なく、3月は年度末で決算や卒業、進学、就職、引っ越しなど生活に大きく変化があります。ここから、1月・2月・3月はあっという間に過ぎてしまうとされる様になりました。進級・卒業を目前にして、まさにこの言葉通りのあわただしさを感じていることと思いますが、一息つきたくなったら図書館で本を手にとってみてください。

読書スタンプラリー 結果報告

今年度も2年生が対象の「読書スタンプラリー」が行われました。先生のお薦めの本、NDC番号別の本などを一人5冊借りて、先生方の似顔絵シールを集めることを楽しんでゴール達成できた参加者が大勢いました。読書経験を深め、図書館レファレンス能力を高める機会になったことと思います。

	21HR 参加者12人 ゴール 9人	
	22HR 参加者15人 ゴール 9人	
	23HR 参加者35人 ゴール10人	
	24HR 参加者33人 ゴール 8人	
	25HR 参加者39人 ゴール35人	
	26HR 参加者20人 ゴール16人	
	27HR 参加者38人 ゴール20人	
	28HR 参加者26人 ゴール 7人	

第 3 回 図 書 館 イ ベ ン ト !

第3回図書館イベントは、男子テニス部2年生の皆さんによる、紙芝居です。テンポの良いチームプレイで、心に深く届くように優しく清たく表現してくれました。



テンポよく、自分も転がっているかのように読んでくださり、物語に引き込まれました。紙芝居がずっと続く、ラリーのように心地よく感じました。「欠片がなくても自分らしく！」そう思えるようなすっきりしたひと時でした。

図書委員12HR 縣 潤乃介君



「何かが足りない それでぼくは楽しくない 足りないかけらを 探しに行く」主人公はころがりながら歌いながら、足りないかけらを探します。不完全な自分を完成させるために旅に出て彷徨って戸惑って、初めて気づく足りない自分らしさの本質と気楽さ。読み継がれ、ベストセラーとなっているわけが、きっと皆さんにも伝わります。

『ぼくを探しに』 シエル・シルヴァンスタイン著



新 着 本 一 覧

今年度、第三回目の購入図書が配架されました。今回は生徒の皆さんのリクエスト本が中心に選ばれています。良い本、話題の本がたくさんありますので是非読んでみてください。

生きるチカラ	植島 啓司	隣人のうたはうるさくて、ときどきやさしい	白尾 悠
今日の空が一番好き、とまだ言えない僕は	福德 秀介	よむよむかたる	朝倉かすみ
ファーストキス 1ST KISS	坂元 裕二	松岡まどか、起業します A I スタートアップ戦記	安野 貴博
オオルリ流星群	伊与原 新	二人一組になってください	木爾 チレン
ブルーネス	伊与原 新	愛しさに気づかぬうちに	川口俊和
鬼怒棚岩大吊橋ツキヌの汲めども尽きぬ随筆という題名の小説	西尾維新	やさしさを忘れぬうちに	川口俊和
すべての、白いものたちの	ハンガン	スラムダンク勝利学	辻 秀一
あきない世傳金と銀	高田郁	書いてはいけない	森永卓郎
バナナな毎日	賀十つばさ	謎の香りはパン屋から	土屋うさぎ
物産展の女	桑野一弘	南海トラフ地震の真実	小沢慧一
リラの花咲くけものみち	藤岡陽子	オーバーロード15 半森妖精の神人 [上]	丸山 くがね
誰かがこの町で	佐野広実	オーバーロード16 半森妖精の神人 [下]	丸山 くがね
ゴースト・ポリス	佐野晶	神様の本	三上延 ほか
灯台へ	ヴァージニア・ウルフ	人魚が逃げた	青山美智子
残月記	小田 雅久仁	ゆびさきに魔法	三浦しおん
べらぼう〜篤重栄華乃夢断〜 (1)	森下佳子	5分後に意外な結末ベスト・セレクション 心弾ける燈の巻	桃戸ハル
朝日キーワード2026	朝日新聞出版	「嘘をつく」とはどういうことか	池田喬
図解でわかる時事重要テーマ100 2025-2026	日経HR編集部	いじめに対する大人の誤解	小森美登里
1日誰とも話さなくても大丈夫 精神科医がやっている眠みだいに楽に生きる5つのステップ	鹿目 将至	コペルニクス 天体の回転について	コペルニクス
「もう傷つきたくない」あなたが執着を手放して「幸せ」になる本	根本裕幸	星界の報告	ガリレオ・ガリレイ
わたしが「わたし」を助けに行こう ―自分を救う心理学―	橋本翔太	写楽の深層 (NHKブックス)	秋田 巖
C線上のアリア	湊かなえ	蜂飼耳詩集	蜂飼 耳
目には目を	新川 帆立	大阪 人づくりの逆襲	石川智久
楽園の楽園	伊坂幸太郎	大阪がすごい ―歩いて集めたなにわの底力	幽黒 猛夫